

## 行事予定

- 九月 十二日(月) 十五日(木) 西国三十三観音巡礼
- 九月 二十二日(木) 秋季彼岸会
- 九月 二十五日(日) ダンマトーク円覚寺横田南嶺老師
- 十月 十五日(土) 第十三回 天満敦子 バイオリンコンサート
- 十月 二十一日(金)・二十二日(土) 企画展「白隠さんと出会う」
- 十一月 二十六日(土) ダンマトーク
- 十二月中旬 龍雲寺子ども会餅つき大会
- 十二月三十一日(土) 除夜の鐘
- 一月 七日(土) 大般若会

## 秋季彼岸会法要

平成二十八年九月二十二日(木・祝)  
於・龍雲寺本堂  
正午 御詠歌奉詠  
午後十二時四十五分 法話(本派布教師)  
午後一時 三十分 法要  
※おはぎとお漬物を用意しています。  
どうぞお参り下さい。申込不要。



## 第十三回

### 天満敦子ヴァイオリン・コンサート

日時 十月十五日(土) 午後三時  
会場 龍雲寺本堂(椅子席)  
日時 十月十五日(土) 午後三時  
会費 三千五百円(当日集金)  
三時から整理券配布  
お申し込みはFAX/電話・HPで。  
定員になり次第締め切ります。お抹茶・虎屋さんのお菓子・笹寿司をご用意しております。

## 編集後記

○皆様がいかがおすごしですか?暑いですがね。猛暑の中、二十二名の皆様が妙心寺と五山送り火の旅に参加され、ご本山のお盆の行事とお写経、匂い袋などを涼しい部屋で体験されました。送り火は雨の中で左大文字だけ、はつきり拝めました。○第四十九回龍雲寺盆踊り大会は上原童子様に盆踊りのご指導を受けたおかげで子ども会、ほほえみ会の皆様の踊りが上手でした。○方丈さんと思う所があります。二人で三十七度の暑さの中、四国八十八ヶ所巡拝逆打ちに八月十八日から二十七日迄巡拝満願して。二人でお経をあげるのも息がピッタリ!結婚四十年で朝から晩まで十日間一緒に居るのは初めて、ケンカもせずにお参りしました。来春十回目の引率を最後に四国八十八ヶ所巡拝を終わりにします。○ノーベル賞を受賞された大村智先生の葦崎大村美術館収蔵作品展が女子美術大学杉並キャンパスの一一〇周年記念ホールで九月九日から十月三日迄開催。日祝日休館、無料。私の作品も展示されています。ご覧頂けたら幸いです。○天満敦子コンサートは毎年沢山の方々が楽しみにされています。お申し込み受付中。○住職の寺庭は九月末の出産の為実家に。母子ともに元気でと祈っています。○お彼岸会には、おはぎを作ってお待ちしています。皆様お誘い合わせの上お参り下さい。お元気で。 要子

## 臨済宗妙心寺派

# 龍雲寺 花園会報

二〇一六年 秋彼岸号

監修/細川晋輔

編集/細川要子

〒一五四〇〇〇三  
東京都世田谷区野沢三三八一

TEL〇三三三四二一〇二三八  
FAX〇三三三四一八一九八六三

野沢龍雲寺 検索

## ご挨拶

新命住職 細川晋輔

今年の夏はオリンピックもあり、四年後にはいよいよ舞台が東京に移されます。龍雲寺の本堂は前回の東京オリンピックの時の創建ですので、何やら親しみを感じます。柔道で金メダルをとった大野翔平選手が最後の礼まで、喜びを表現しなかったのがとても印象的でした。彼は私や父と同じ世田谷学園高校出身で、あのシーンをテレビで視ていた時、校門に白線が引かれていたことを思い出しました。生徒は登下校の際、校舎にむかって白線で立ち止まり、礼をすることが決まりました。今から考えると「礼に始まって、礼に終わる」ということを知らず知らずのうちに教えて貰っていたのかもしれない。

台風が来たり、豪雨が降ったりしておりますが、檀信徒の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。そして、「暑さ寒さも彼岸まで」の言葉どおり、過ごしやすいく気候となってくれたいことを願っております。

「彼岸」は「到彼岸」といわれ、向こう岸に行く、理想の国に到達することを意味しています。しかも、その「彼岸」というところは、天国のように手の届かない場所でもなく、極楽浄土のように死んでから行くところでもありません。私たちが努力さえすれば、何らかの方

法を探し当てればいける世界が「彼岸」とされています。理想の世界ではありませんが、現実を離れた世界ではありません。日々の生活の中で、自分の足もとをしつかり見つめていくことができれば、必ずいける世界が向こう岸にあると信じています。

仏教では、その理想の世界へ行く具体的な方法として六波羅蜜の実践を説いています。布施波羅蜜、ものを施すこと。持戒波羅蜜、きまりを守ること。忍辱波羅蜜、苦難を耐え忍ぶこと。禪定波羅蜜、悪を断って、真実の道を進むこと。精進波羅蜜、心を安定させること。智慧波羅蜜、智慧を得て、悟りを完成させること。

「悟り」というと何やら大変難しく感じます。俳人の正岡子規は、「禅の悟り」をこのように表現されています。

「禅の悟りとは、いつでも、どこでも死ぬる覚悟ができることだと思っていたが、よく考えてみると、それは大変な誤りで、いかなる場合でも、平気で生きることであることがわかった」

「平気で生きる」……とても深い言葉だと思います。皆様も秋の彼岸に際し、平気で生きるとはどのように生きることかを、ご先祖さまをお参りして故人様との対話の中で考えて頂ければ幸いです。季節柄御自愛專一の程、祈念申し上げ挨拶とさせていただきます。

# ★企画展 『白隠さんと出会う』

十月二十一日(金)～二十二日(土) 於 龍雲寺

午前九時三十分～午後五時 拝観料五〇〇円

トークイベント 参加費一五〇〇円(展覧会拝観料含む)

① 十月二十一日(金) 午後六時より

「白隠さんに向き合う」山下祐二氏(美術史家・明治学院大学教授)

② 十月二十二日(土) 午前十一時より

「白隠さんとの出会い」細川景一(龍雲寺)

「白隠禅の声をきく」細川晋輔(龍雲寺)

③ 十月二十二日(土) 午後四時より

「現代によみがえる白隠」芳澤勝弘氏(花園大学国際禅学研究所顧問)

今年も臨済宗を開かれた臨済義玄禅師の一一五〇年遠諱、そして来年は中興の祖白隠禅師二五〇年遠諱にあたり、各地で遠諱事業が開催されております。龍雲寺では日本経済新聞社さまと共催で、龍雲寺が所蔵する「白隠禅師の禅画」を公開する機会とさせて頂き、拝観いただくと共に、白隠禅師を知るための連続トークイベントを開催します。五〇〇年に一人と言われた日本臨済宗の禅僧である「白隠さん」と出会う機会です。みなさまのお越しをお待ちしております。講座は予約制となっております。



# ★鎌倉大坐禅会

人々への幅広い禅の普及にとめられた臨済宗を開かれた臨済義玄禅師と日本臨済宗中興の祖である白隠慧鶴禅師のお二人が、もしもこの現代に生きておられたら、いったいどのように禅を伝えるのであろうか。そんな考えのもと「禅 いまを生きる」をテーマとして、報恩撰心や大法要をはじめ、京都国立博物館、東京国立博物館での展覧会、そして各種講演会などさまざまな記念行事を行ってきました。

その記念行事の締めくくりとなる大坐禅会を鎌倉で開催いたします。建長寺と円覚寺において、十月二十九日(土)の午後一回、十月三十日(日)の午前と午後それぞれ一回ずつの計三回にわたり、提唱(禅を極められた高僧による特別講座)のあと、禅僧による坐禅指導を行います。

今なお中世の雰囲気が残る鎌倉禅の源流である建長寺と円覚寺で、初心者を含めた一般の方たちが、本格的な坐禅を体験できる貴重な機会となります。詳しくはお寺にあるチラシをご覧くださいませ。

# 募集中

詳しくは龍雲寺まで  
お早めにお申し込み下さい。

## ◆無相教会花園流御詠歌会員募集

九月 五日(月)・十月 十八日(火)  
十一月 十四日(火)・十二月二十二日(木)  
毎週木曜日二回自主練習

男性・女性どちらでも可

会費は無料、お弁当代六百円のみ。貸出用の御詠歌のお道具有り、見学自由、全員イス席で講習を受けます。自主練習(不定期)。男性もどうぞ。

○他にも龍雲寺では囲碁の会・茶道部・法声会(長唄・三味線)・獅子舞・子ども会・かつぱれ・ヨーガ等があります。

## ◆早朝洗心坐禅会(申込不要)

毎週日曜日 朝六時半～八時半(六時開門)  
会費 無料  
坐禅用のイスもご用意しています。

※初参加の方は六時四十分より説明があります。

## ◆写経会(申込不要)

毎月第二土曜日 一時～四時  
(但し、七月、八月はお休み)

納経料は 一巻五〇〇円(龍雲寺に納経) 来られない方は、お写経をお渡しいたしますのでご自宅でゆっくりお写経をどうぞ。イス席もご用意しています。

# 写真 論語

## ◆龍雲寺厚木墓地のご案内

開修寺墓苑内に龍雲寺檀徒用の墓地を造成しました。龍雲寺檀徒としてお付き合いをさせて頂きます。

A (二五〇×一五〇) 永代使用料一二五万円  
B (二五〇×一四〇) 永代使用料一一四万円  
A Bとも納骨棺、塔婆立、拜石等の外柵工事費を含みます。

## ◆納骨堂(お遺骨一時預り 無料・期間五年)

墓地をお持ちでない方や転勤の多い方、将来落ち着き先がわからない方たちが、ご不幸があって慌てて墓地を買われないように、落ち着いて考える時間を持つて下さるようという考えで納骨堂を本堂の裏側に建てました。いつもお参りの方がいらしています。

## ◆龍雲寺てらこや子ども論語塾

全国各地で定例講座をされている安岡定子先生をお招きしての論語の素読教室です。終わってからの遊びも時間も大好評です。

【日時】九月四日(日)・十月二日(日)・十一月六日(日)・十二月四日(日)

【参加費】大人千円、子ども五百円  
(家庭料金千円)

申し込み、お問い合わせはお寺まで

## ◆龍雲寺デンマーク(法話会)

禅と仏教についてのお話しの会です。

【日時】九月二十五日(日) 午後二時半から  
四時半まで(開場 午後二時)

【場所】龍雲寺本堂

【講師】円覚寺管長 横田南嶺老大師

【日時】十一月二十六日(土) 午後二時半から  
四時半まで(開場 午後二時)

【場所】龍雲寺本堂

【講師】妙心寺派総務部長 上沼雅龍師

【参加費】両日無料

※要予約(東京禅センター)

申込みは、お名前・お電話番号・人数を明記の上、東京禅センターまでFAXでいただけると助かります。

★東京禅センター TEL 〇三(五七七九)三八〇〇  
FAX 〇三(五七七九)三八〇一

講師のお話しの前に、若手僧侶による法話もございませ。